

中間取りまとめ目次案

章	タイトル
第 1 章	はじめに 1.1 有明海・八代海等総合調査評価委員会の経緯 1.2 有明海・八代海等総合調査評価委員会報告について 1.3 平成 28 年度委員会報告における基本的な考え方と再生目標 1.4 水産資源再生方策検討作業小委員会及び海域環境再生方策検討作業小委員会の設置について 1.5 中間報告の位置づけ 1.6 中間報告作成の経緯について
第 2 章	有明海・八代海等の環境等の状況 2.1 汚濁負荷 2.2 河川からの土砂流入 2.3 潮汐・潮流 2.4 水質 2.5 底質 2.6 貧酸素水塊 2.7 藻場・干潟等 2.8 赤潮 2.9 生物
第 3 章	再生方策等の実施状況等と課題の整理 3.1 生物の生息環境の確保 3.2 ベントスの変化 3.3 有用二枚貝の減少 3.4 ノリ養殖の問題 3.5 魚類等の変化
第 4 章	再生方策に共通する今後の課題 4.1 データの蓄積等科学的知見の充実 4.2 関係者による連携強化と情報の発信・共有の推進 4.3 再生目標と再生事業等との関連性の明確化と他事業等との連携強化 4.4 令和 8 年度委員会報告に向けた検討
資料編	・汚濁負荷量、水質（公共用水域、浅海定線調査等）、貧酸素水塊（公共用水域等）等のデータ更新をしたグラフ等 ・関係省庁等の取組をケーススタディとして掲載